#### 機械器具62 歯科用切削器

管理医療機器 歯科用多目的超音波治療器 70719000 (超音波歯周用スケーラ 36047000、歯面研磨材 70904000)

#### キャビトロン ジェット プラス 特定保守管理医療機器

再使用禁止 (ディスポーザブルチップ (ソフチップ) のみ)

### 【禁忌・禁止】

- 1. 本機器は磁歪型超音波を発生するため、マグネットの影響を 受ける心臓ペースメーカーや除細動器などの埋め込み型医 療機器を患者及び術者が装着しているときは、本機器が影響 する可能性があるため、使用しないこと。
- 2. 塩分摂取制限中の患者、呼吸器疾患の患者、又はクリーニン グパウダーに含まれる成分に対し、発疹、皮膚炎などの過敏 症の既往歴のある患者にはクリーニングパウダーを使用し ないこと。
- 3. アマルガム圧接を伴う修復処置には使用しないこと。
- 4. ディスポーザブルチップ(ソフチップ)は再使用しないこと。

#### 【形状・構造及び原理等】

本機器は多目的に用いるマグネット式超音波治療器で、ハンドピ ース内部のコイルの励磁によって形成された電磁場により超音波振 動を発生させ、歯石・歯垢除去、根管拡大、歯科充填物の形態修 正、不良歯肉の掻爬を行う機能と、パウダー水流を含んだエア ーによるポリッシング機能を一体化したものである。

ハンドピースに水を供給する機能を持ち、歯石除去部の洗浄を 同時に行う。

## 本体外観:



フットコントロール

構成:本機器は、下記により構成されている。

- 本体 (キャビトロン ジェット プラス)
- フットコントロール (補助ケーブル付)
- ウォーターホース (フィルター付) 3.
- エアーホース (フィルター付) 4.
- ハンドピース 5
- エアーポリッシング用インサート
- クリーニングパウダー 7
- スケーリング用超音波インサート

スケーリング用超音波インサートの種類 TFI 型インサート、FSI 型インサート、スリムライン型インサート、インプラント

- 用インサート、シンサート、FSI-スリムライン型インサート ディスポーザブルチップ (ソフチップ)
- 10. エンドソニックインサート (PEC) 11. エンドリニックファイル (#15,#20,#25)

#### [付属品]

- ・ AC 電源コード
- 交換用水フィルター
- 交換用エアーフィルター
- エアーポリッシング用清掃ワイヤー
- ハンドピース用清掃ワイヤー
- パウダーボウル
- ・ デュアルセレクト ディスペンシング システム
- インサートインジケーターカード
- · PECインサート用レンチ

電気的定格:

電源電圧: 100-240VAC 周波数:50/60 Hz 電源入力:80VA

保護の形式:クラス I 機器 保護の程度:B形装着部

材質:	
スケーリング用超音波インサート	ステンレス鋼他
エアーホ゜リッシンク゛インサート	
エント゛ソニックファイル	
ディスポーザブルチップ(ソフチップ)	ホ <sup>°</sup> リサルホン
クリーニンク゛ハ゜ウタ゛ー	炭酸水素ナトリウム、サッカリンナトリウム、香料

## 【使用目的、効能又は効果】

超音波を利用して歯垢若しくは歯石の除去、歯の根管の拡大、 洗浄若しくは清掃、異物等の除去、歯周組織の切開若しくは切 除、又は歯面の研磨及び清掃に用いる。

本機器は歯石・歯垢除去、歯面清掃における利便性向上の為、 各種インサート及び歯面研磨材を組み合わせたものである。

## 【品目仕様等】

振動数: 18.000~60.000Hz 200 μ m を超えない 振幅(負荷): 振幅 (無負荷): 200 μ m を超えない 50mL/min 未満 冷却液の供給: 騒音レベル: 70dBA 以下 清掃用水の供給量: 30mL/min 以上 清掃用空気の供給量: 5L/min 以上 清掃用粉体の吐出量: 0.5g/min 以上

## 【操作方法又は使用方法等】

使用前に添付の取扱説明書を良くお読みください。

取扱説明書に記載のシステムの設置を完了し、メインスイッチ を ON にします。メインスイッチを入れると電源ランプが点灯 します。

## スケーリングを行う場合:

- 1. 症例に適したインサートを選んでハンドピースに装着しま す。このとき取扱説明書に記載の方法で、必ずハンドピース 内部のエアーを抜取ってください。
- 2. ハンドピースの根本にあるスマートウォーターコントロール (水量調節部)を回し水量を調節します。洗浄水がインサート チップの先端まできていることを確認してください。本機器 は適温の洗浄水が出るようになっています。流水量を多くす ると洗浄水の温度が下がります。
- 3. フットコントロールを1段階軽く踏んだ状態で操作を行い ます。この状態で十分な除石ができない場合はフットコント ロールをもう1段階さらに深く踏み込むと自動的にパワーア ップし、ブースト機能が作動します。
- 4. 施術中には排唾管やバキュームを用いて口腔内の水、唾液な どを吸引してください。

## エアーポリッシングを行う場合:

- 1. エアーポリッシング用インサートをハンドピースに装着し、 チップから噴出する洗浄水の水量を調節します。
- 2. 専用のクリーニングパウダーをパウダーボウルに充填して ください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- 3. フットコントロールを1段階、軽く踏み込んだ状態で洗浄水 の流水機能が作動します。もう1段階さらに深く踏み込むと パウダーを含んだ洗浄水が噴出します。
- 4. 取扱説明書の使用術式に従って、エアーポリッシングを行ってください。

### 根管拡大を行う場合:

- 1. エンドソニックインサート (PEC) をハンドピースに装着し、 根管の長さに適したエンドソニックファイルをエンドソニ ックインサートに装着します。
- 2. パワーレベルコントロールで振動の強さを最小に設定します。次にスマート・ウォーター・コントローラー(水量調節部)をまわしインサートから射出する洗浄水の水量を加減しながら水温を調節します。ファイルを根管内に挿入し、フットコントロールを操作してインサートを振動させ、円を描くようにしながら上下させて、根管の平滑形成と洗浄を行います。

## [使用方法に関連する使用上の注意]

- 1. チェアーのバックレストは他の歯科治療と同様に適切な位置で行うこと。
- 2. 患者の感染防止の為、必要に応じて使用前に患者に薬用洗 口液等で口をゆすがせること。
- 3. インサートをハンドピースに装着する前に、ハンドピース 内に水を満たし、O リングを水で濡らしておくこと。
- 4. 使用中のインサートが患者の口唇や口腔内粘膜等に接触しないように注意すること。
- 5. フィルターの目詰まり及び故障の原因になるので、必ず専 用のクリーニングパウダーを使用すること。
- 6. エアーポリッシングの流水及びクリーニングパウダーは歯 肉又は歯肉溝へ直接噴射しないこと。また、象牙質又はセ メント質への使用は避けること。
- 7. クリーニングパウダーは修復物のマージン部及び表面には 直接噴射しないこと。また、長時間使用しないこと。
- 治療中、術者以外の者がフットコントロールを踏まないように、特に注意すること。

## 【使用上の注意】

## 重要な基本的注意

- 1. 使用前に取扱い説明書を必ず読むこと。
- 2. 本機器は、歯科医師又は歯科医師指導のもとで、取扱い に習熟した術者が使用すること。
- 3. 本機器と他の機器を接続して使用する際は、安全性の確認された機器に接続すること。
- 4. 本機器と他の機器を接続したシステムとして使用する際は、JIS T0601-1-1(IEC60601-1-1)への適合性を確認したうえで使用すること。
- 本機器を設置するときには、次の事項に注意すること。
  1)水のかからない場所及び高温にならない場所に設置すること。
  - 2)温度、湿度、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること。
  - 3)風通しのよい場所に設置すること。
  - 4)傾斜のない、また振動衝撃などのかからない場所に安定な 状態にして、設置すること。
  - 5)化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しない こと。
  - 6)電源の周波数と電圧及び許容電流値に注意すること。
  - 7)本機器への送水は 25℃以下とし、送水圧は 20 psi (138 kPa) ~40 psi (275 kPa) の範囲で行うこと。
  - 8)本機器への送風圧は 65 psig (448 kPa) ~100psig (690 kPa) の範囲で行うこと。
- 使用時にはスイッチの接触状態などの点検を行い、本機 器が正確に作動することを確認すること。
- 7. 使用時には全てのコード及びホースの接続が正確でかつ、 安全であることを確認すること。

- 8. 本機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視する こと。
- 9. 本機器及び患者に異常が発見された場合には、患者に安 全な状態で本機器の作動を止めるなど適切な措置を講ず ること。
- 10. 本機器に患者が触れることのないよう注意すること。
- 11. 定められた手順により操作スイッチ、ダイヤルなどを使用前の状態に戻したのち、電源を切ること。
- 12. コード類の取り外しに際しては、コードを持って引き抜くなど無理な力をかけないこと。
- 13. 使用後は、残ったパウダーをパウダー容器に廃棄して、 取扱説明書に従って清掃すること。
- 14. 本機器は改造しないこと。
- 15. 故障したときは勝手に修理せず、専門業者に任せること。
- 16. インサートチップにたわみ、変形、損傷があると使用中に破損の恐れがあるので、直ちに新しいものに交換すること。
- 17. インサートチップは磨耗するため、インサートインジケーターカードで確認し、2mm 磨耗したら新しいものに交換すること。
- 18. 滅菌したインサートは使用直前まで滅菌バックの中で保管すること。
- 19. 感染予防のため、使用後の清掃は取扱説明書に従って十分行うこと。
- 20. クリーニングパウダーを使用する際には、患者及び術者 の目の保護を行うこと。
- 21. 本機器を廃棄する際には各自治体の規則に従うこと。
- 22. 本機器は、記載の使用目的以外には使用しないこと。
- 23. 本機器は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

## 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

「貯蔵・保管方法]

- 1. 保管場所については次の事項に注意すること。
  - 1) 水のかからない場所に保管すること。
  - 2) 温度、湿度、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気 などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に保管す ること。
  - 3) 風通しのよい場所に保管すること。
  - 4) 傾斜のない、振動衝撃などのかからない場所に安定な状態にして、保管すること。
  - 5) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
  - 6) クリーニングパウダーは高温多湿を避けて保管すること。
- 2. 本機器は歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

#### 「使用期限]

クリーニングパウダーは、容器に記載の使用期限までに使用すること。

(記載の使用期限は製造業者データによる)

### 【保守・点検に係る事項】

[使用者による保守点検事項]

- 1. 取扱い説明書を必ず読むこと。
- 2. 本機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
- 3. しばらく使用しなかった本機器を再使用するときには、使用前に本機器が正常に、かつ安全に作動することを確認すること。
- 4. インサートは初回使用前及び再使用の際には必ず滅菌して使用すること。インサートを滅菌する際には、滅菌バッグにインサートを入れ、134 $^{\circ}$  $^{\circ}$
- 5. ハンドピースは初回使用前及び再使用の際には必ず滅菌して使用すること。ハンドピースを滅菌する際には、滅菌バッグにハンドピースを入れ、134℃~137℃、216kPaで3~12分高圧蒸気滅菌すること。
- 6. 本機器の消毒には水性消毒剤を使用し、アルコール消毒剤 の使用は避けること。

7. エアーポリッシング用インサートは、使用後、必ず専用の エアーポリッシング用清掃ワイヤーで清掃してから滅菌を 行うこと。

[業者による保守点検事項]

保守点検の依頼に関しては、弊社エンジニアリングサービスまで連絡すること。

## 【包装】

1. セット

本体 (キャビトロン ジェット プラス) 1 台 フットコントロール (補助ケーブル付) 1 個 エアーホース (フィルター付) 1 個 ウォーターホース (フィルター付) 1 個 ハンドピース 1 個 エアーポリッシング用インサート 1本 クリーニングパウダー (364g) 1本

[付属品]

AC 電源コード

交換用水フィルター

エアーポリッシング用清掃ワイヤー

ハンドピース用清掃ワイヤー

パウダーボウル

インサートインジケーターカード

- 2. 単品
- 1) スケーリング用超音波インサート (TFI 型インサート、FSI 型インサート、スリムライン型インサート、インプラント用 インサート、シンサート、FSI-スリムライン型インサート)
- 2) エンドソニックインサート (PEC)
- 3) エンドソニックファイル (#15,#20,#25)
- 4) PEC インサートレンチ
- 5) ディスポーザブルチップ(ソフチップ) 100 個入り
- 6) クリーニングパウダー (364g)

# 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元 デンツプライ三金株式会社 住所 栃木県大田原市下石上 1382 番 11

製造国 アメリカ合衆国

製造元 デンツプライ プロフェッショナル

DENTPLY Professional

## [問い合わせ窓口]

カスタマー・サービス・センター 電話番号 0120-789-123 FAX番号 0120-789-129